

各 位

会 社 名 株式会社サンオータス
 代表取締役社長 北 野 俊
 (J A S D A Q コード番号 : 7623)

問 い 合 せ 先
 取締役管理本部長 古 川 晴 男
 TEL(045)473-1211 (代表)

平成20年4月期中間（連結・単独）業績予想との差異に関するお知らせ

平成20年4月期(平成19年5月1日～平成20年4月30日)の業績予想について、平成19年6月27日付
 当社「平成19年4月期決算短信」にて発表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 平成20年4月期中間連結業績予想の修正等

(1) 中間期(平成19年5月1日～平成19年10月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A) (平成19年6月27日発表)	16,500百万円	180百万円	150百万円	80百万円
今 回 修 正 (B)	17,779百万円	118百万円	127百万円	14百万円
増 減 額 (B - A)	1,279百万円	△62百万円	△23百万円	△66百万円
増減率	7.8%	△34.4%	△15.3%	△82.5%

(2) 修正理由

カーライフサポート事業部門では、売り上げの大半を占める、石油製品の販売数量は国内販売が前年割れとなる中で、前年同期の水準を確保し、販売価格の上昇もあって、計画を上回りました。また、カービジネス事業部門でも、国内の新車販売台数の前年割れが続くなか、BMW車を中心とする輸入車販売は、新車・中古車の販売が順調に推移し、平成19年4月に子会社化したメトロポリタンモーターズ株式会社(BMW車正規代理店)の販売実績も加わり、売上高は前回発表予想を上回り、前年同期を30.5%上回る17,779百万円となりました。

しかしながら、カービジネス事業部門でのメトロポリタンモーターズ株式会社と株式会社モーターレン東洋におけるBMWディーラー部門の称号統一(Shonan BMW)に関わる販売経費増、メトロポリタンモーターズ株式会社のグループ化にともなう「のれん代の償却」と遅れていた既存設備の更新費用等の要因により営業利益では前回発表予想を下回り62百万円の減少、設備投資にともなう支払利息の増加等により経常利益では前回発表予想から23百万円の減少、当期純利益ではカーライフサポート事業部門の不採算SS店舗閉鎖にともなう特別損失の計上、メトロポリタンモーターズ株式会社での認定中古車センター閉鎖にともなう特別損失の計上为重なり、前回発表予想を66百万円下回る結果となりました。

(3) 通期(平成19年5月1日～平成20年4月30日)の業績予想について

通期の見通しにつきましては、平成19年6月27日に発表しております平成20年4月期の業績予想について変更はありません。詳細につきましては、平成19年12月26日発表の平成20年4月期中間決算短信の1.経営成績(1)経営成績に関する分析の(通期の見通し)P4をご参照ください。

(4) ご参考：前期の実績(平成18年5月1日～平成19年4月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
中間期(5月1日～10月31日)	13,619百万円	135百万円	158百万円	30百万円
通期(5月1日～4月30日)	27,488百万円	298百万円	340百万円	110百万円

2. 平成20年4月期中間単独業績予想の修正等

(1) 中間期(平成19年5月1日～平成19年10月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成19年6月27日発表)	9,000百万円	55百万円	110百万円	55百万円
今回修正(B)	9,581百万円	56百万円	161百万円	91百万円
増減額(B-A)	581百万円	1百万円	51百万円	36百万円
増減率	6.5%	1.8%	46.4%	65.6%

(2) 修正理由

単独業績については、売り上げの大半を占める石油製品の販売数量は国内販売が前年割れとなる中で、前年同期の水準を確保し、販売価格の上昇もあって、計画を上回りました。

営業利益面においては、石油販売部門の収益性を重視した販売を実施した結果、収益面で改善し、前回発表予想から1百万円増加し、経常利益面では、関係会社からの配当もあって前回発表予想を51百万円上回りました。

不採算SS店舗閉鎖にともなう特別損失の計上はありましたが、上記のような状況を受け、当期純利益では当初計画を36百万円上回りました。

(3) 通期(平成19年5月1日～平成20年4月30日)の業績予想について

通期の見通しにつきましては、平成19年6月27日に発表しております平成20年4月期の業績予想について変更はありません。

ご参考：通期業績予想

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (平成19年6月27日発表)	19,000百万円	130百万円	240百万円	130百万円

(4) ご参考：前期の実績(平成18年5月1日～平成19年4月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
中間期(5月1日～10月31日)	9,504百万円	45百万円	166百万円	48百万円
通期(5月1日～4月30日)	18,502百万円	73百万円	249百万円	70百万円

3. 配当について

期末配当金につきましては、当初予定どおり1株あたり18円を実施予定です。

以上